

滋賀県立大学 SDGs連続講座 (全3回)

「滋賀のSDGsアクションを編集する」 1st Step ワークショップ

日時： 第1回 2019年12月15日(日) 13:30~16:30*
第2回 2020年 1月26日(日) 13:00~16:00
第3回 2020年 3月 1日(日) 13:00~16:00

(*1回目のみ時間が違いますので注意してください。)

場所： 滋賀県立大学 (彦根市八坂町2500) 第1回 A4棟302教室
以降は初回受講時にお知らせします。

参加無料

定員・参加条件： 30名 滋賀県内に在住・在勤・在学の社会人および学生で、
3回の講座全てに意欲的に参加いただける方。

2015年に国連で採択されたSDGs(持続可能な開発目標)、既に滋賀県内でも多くの人達がSDGs達成に向けて取り組んでおられます。

滋賀県立大学では今年度のSDGs連続講座として、SDGsに関わっている「人」に注目して取材・編集するワークショップを開催します。この講座を通じて、滋賀のSDGsアクションに触れ、あなたもそのネットワークに参画しませんか。

特別ゲスト (第1回のみ) 高野 翔さん

福井の魅力的な人を紹介する観光ガイドブック「福井人」を市民ワークショップにより作成するプロジェクトでリーダーを務める。自分にとってのローカルヒーローを選び、取材し、執筆・編集することで、地域のネットワークを構築し、まちに関わる人を繋ぐ活動を展開した。本プロジェクトは2013年グッドデザイン賞を受賞。



講師 宇留野 元徳さん

愛知県生まれ。福岡県のコンサルティング会社で中小企業の採用支援、地方自治体の観光、雇用創造、人材育成の事業企画から実施・運営に従事。2013年に滋賀県に移住し、WEBや紙媒体の制作を通して長浜市の移住定住や暮らしの魅力発信に関わるほか、自治体や企業から個人の案件までグラフィックデザインを中心に活動する。



【各回の内容】 今年度は本講座参加者間で相互に取材し、記事にまとめます。

第1回：「自分のSDGsに対する考えや取組を共有しよう」

- ・「福井人」を市民ワークショップで制作したプロセスの解説 (高野さん)
- ・講義1：取材の進め方について (宇留野さん)
- ・参加者間でSDGsへの思いや自分の取組の紹介 (個人ワーク→発表)

第2回：「近くの人々のSDGsに対する思いや取組を聞いてみよう」

- ・講義2：記事の書き方や写真の撮り方 (宇留野さん)
- ・参加者相互インタビューにより取材実習 (グループワーク)

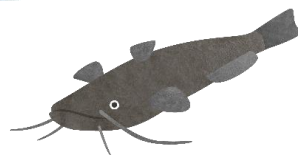
第3回：「みんなのSDGsアクションの記事をつくろう」

- ・取材メモや写真を整理し、レイアウトして記事の作成 (個人ワーク→批評会)

【申込み先】 以下の申込み欄の必要事項および質問への答えをFAXまたはメールでお送りください。

FAX：0749-28-0220 メール：coc-biwako@office.usp.ac.jp

【問合せ先】 電話：0749-28-9851 (担当：滋賀県立大学 地域共生センター 谷口)



ふりがな 名前	所属	市町名 該当を○で囲む 在住・在勤・在学
メールアドレス		電話
Q1: SDGsの17の目標のうち興味のある番号とその理由 (50字以内) 番号 <input type="text"/>		
Q2: あなたがSDGs達成に向けて取り組んでいる(取り組みたい)こと (50字以内)		